

いどもレストランオープン

「まるこ福祉会」と「ぱれっと」

柳原製作所、六文銭RCなどが支援

上田市長瀬

上田市長瀬の社会福祉法人・まるこ福祉会(柳澤正敏理事長)と特別非営利活動法人・子育て応援団ぱれっと(宮尾秀子代表)は4日、「いどもレストラン・きらっと」をオープンした。同レストランは同日、「いどもレストラン」は上田市長をはじめ、タリークラブ(水野泰雄会長)を始め、多くの企業や団体、個人が寄付や食材の寄贈などを行った。

柳澤理事長は「皆さんの協力や寄付で成り立っている。地域の支えに感謝し、長く続けていく。子どもたちが自分たちで作り、共に食べ、つながりをつくりたい。たくさん召し上がって」と話し、全員で「いただきます」と発声した。

ピザ作りを体験した塩川小学校6年生の飯島彩さんと中村茅優さんは「チラシを見て面白そうと思って自転車で来た。自分で作ったから美味しい」と声をそろえた。



左から柳原さん、柳澤さん、水野さん、宮尾さん



ピザ作り体験をする子どもたち

同レストランは子ども(月5万円)を寄付した柳原社長は「ぜひ成功させたいと協力した。毎月100人分(500円)の食事代を支援できれば」と話した。

上田RCは活動支援物資として寸胴鍋や食器など什器類20万円分を寄贈した。水野会長は「上田で子どもたちが安心して遊べる場所がなかったり、十分に食事を摂れてないこともあると聞いていた。手伝いができてよかった」と話した。

次回いどもレストランは9月1日「パンを作ってみよう」午前10時15分から午後3時まで。こども無料、大人500円(小3以上は一人でも可)。先着50人。問い合わせTEL 0268・71・6263(まるこ福祉会・小宮山)